

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY



平成24年11月12日（月）～11月18日（日）〔平成24年第46週〕の感染症発生状況

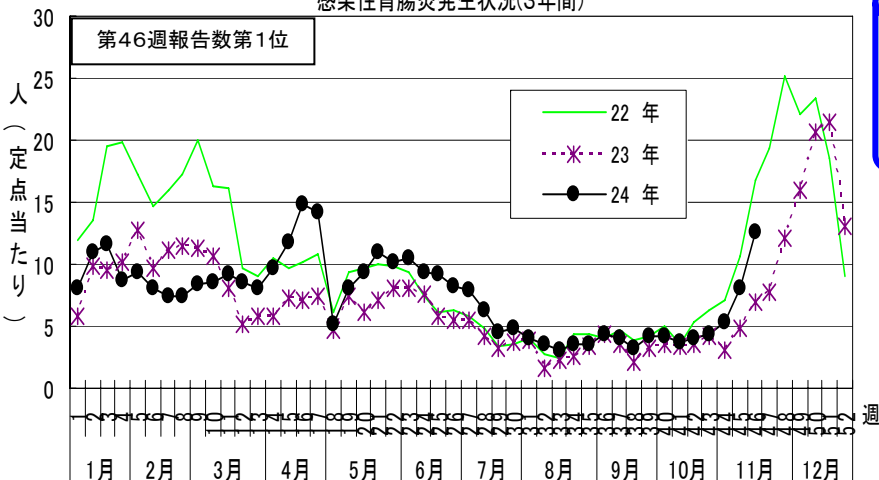
第46週で患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)水痘でした。

感染性胃腸炎は定点当たり12.61人と前週（8.12）より患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。

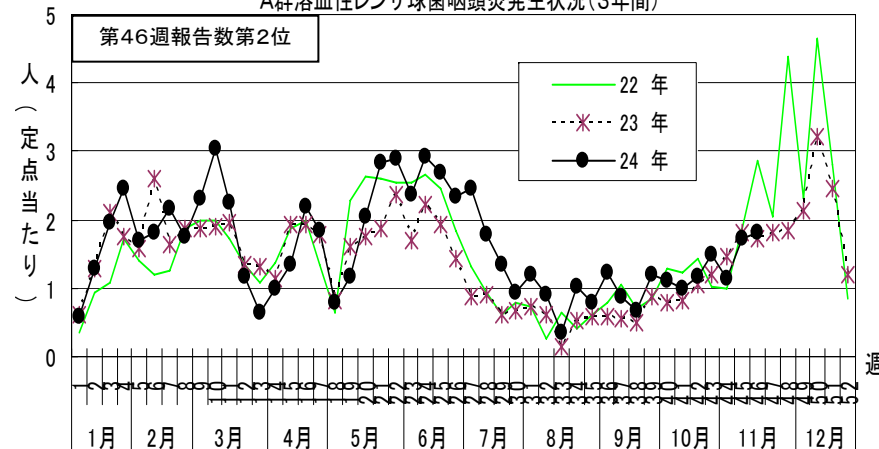
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点当たり1.82人と前週（1.73）より患者報告数はやや増加し、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が1件（推定感染経路：不明、推定感染地域：国内）ありました。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



攻略のポイント
は手洗い・
加熱・消毒！

目に見えない敵“ノロウイルス”を攻略しよう！！



川崎市内で感染性胃腸炎（この時期はノロウイルスによるものが中心）の患者報告数が増えていますので、感染しないように次の攻略法を身につけましょう！！

STEP1 手洗い

石けん自体には、手指についたウイルスを殺す力はありませんが、手指からウイルスをはがしやすくする効果があります。ノロウイルスに限らず、手洗いは感染症予防全般の基本です。

STEP3 便やおう吐物の消毒

感染者の便やおう吐物にはノロウイルスが含まれており、乾燥するとウイルスが舞い上がります。口に入ると感染してしまう可能性がありますので、便やおう吐物はすぐに処理しましょう。

☆処理方法☆

- ①便やおう吐物を静かにペーパータオルでふき取る。
- ②0.02%の次亜塩素酸ナトリウム（家庭用漂白剤）で浸すよう消毒する。
- ③10分ほど置いた後に、水拭きする。
※アルコール製剤には、ノロウイルスに対する消毒効果はありません。

STEP2 加熱



ノロウイルスを殺すには食品等の中心部まで85℃で1分以上加熱する必要があります。